

在宅健康管理端末 HS-301 を利用した健康管理システムのご提案

「見守り」と「気付き」の在宅健康管理システム

Health Care Community

【ヘルスケア コミュニティ※】

仕様※

電源(測定端末)		単3形アルカリ乾電池4本
電撃保護		内部電源機器 B形
重量		約990g(電池を除く)
寸法		(幅)300mm×(奥行)140mm×(高さ)56.5mm
表示方式		LCD表示器
通信方式(測定端末専用通信台)		赤外線通信
登録可能人数		端末1台につき最大4名
測定／表示項目		最高／最低血圧、脈拍数、心電図、心拍数、体脂肪率、体水分量、基礎代謝、BMI、トレンドグラフ
血圧測定部	測定範囲	圧力:20～280mmHg 脈拍数:30～180拍毎分
	目量	1mmHg
	精度	圧力±3mmHg以内 脈拍数:読み取り数値の±1%以内
	排気	自動急速排気方式
	圧力検出	半導体式圧力センサー
	測定方式	リバロッチ・コロトコフ音法
心電図測定部	周波数特性	0.3Hz～30Hz±3db以内
	入力インピーダンス	5MΩ以上
	誘導方式	双極誘導
	計測時間	24秒
体脂肪測定部	測定方式	生体インピーダンス法
	表示項目	体脂肪率、体水分量、基礎代謝、BMI
データ保存(測定データ)		登録者1名につき1日あたり6回の10日分×4名のデータ
手動入力		体温、体重、歩数などを入力可能(設定により追加・変更が可能)
問診項目		最大10項目の設定が可能(1項目あたり最大で全角54文字の表示が可能)
コメント		1名の登録者につき過去7回分のコメント履歴を保存(1つのコメントにつき最大で全角54文字)
アンケート		登録者毎の設定が可能(最大10項目) ※アンケートは1件のみを保存
通信仕様(専用通信台)	LANユニット	TCP/IPプロトコル準拠(10Mbps)
	TELユニット	PPPプロトコル準拠(モデムの最大bps)

在宅健康管理端末 HS-301
管理医療機器 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号:21800BZZ10022000

※本製品の仕様・デザインやサービス名称などは、予告なく変更する場合があります。

North Parama, Inc.

ノースパラマ株式会社
http://www.north-parama.com

本 社 〒104-0033 東京都中央区新川12丁目13-11 内田ビル2階
TEL: 03-6228-3110 (代表) FAX: 03-3523-0517

Parama-Tech

株式会社 パラマ・テック
http://www.parama-tech.com/

ISO 9001 本社(工場)
認証取得 福岡営業所

本 社 TEL(092)623-0813 FAX(092)623-0814

『私の健康管理』から『私たちの健康管理』へ

健康とは、私達の中にそれぞれ存在するものです。

自身の健康を他人に分け与える事はできません。譲ってもらえるものではありません。貯めておく事もできませんし、利子もつきません。だからこそ日々の健康管理が重要であると私達は知っています。

健康であるということは幸せなことです。しかし、自身の健康がそのすべてではないことも私達は知っています。「私の健康」のすぐそばには「家族の健康」があります。私達にとって、それぞれ大切な存在の健康なしに「私の健康」はないとパラマ・テックは考えます。

このことをテーマに、「気付き」と「見守り」をキーワードとした健康管理システムを提案しています。

株式会社 パラマ・テック

キーワードは「見守り」と「気付き」



HS-301 の特長

HS-301 は簡単操作で血圧・心電図・体脂肪率・体水分量の測定や、体温・体重などの入力を可能にした複合型機器です。端末には複数の使用者を登録でき、通信機能を利用したデータの送信・メッセージの受信が可能です。

血圧の測定

自分で簡単に血圧を測定できます。



コンパクトで省スペース

HS-301 端末は専用の通信クレードルにセットします。血圧測定用のカフ(腕帯)もスッキリと収納できるので場所をとりません。



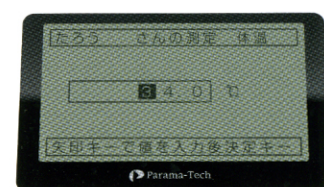
心電図・体脂肪率・体水分量の測定

HS-301 端末に両手をのせるだけで心電図を測定できます。測定後には心電リズムなどに対するコメントが表示されます。同様にして体脂肪率や体水分量も測定できます。



カンタン入力操作

体重や万歩計による1日の歩数など、使用者にあわせて入力項目を設定できます。(最大10項目まで)



通信機能を利用する

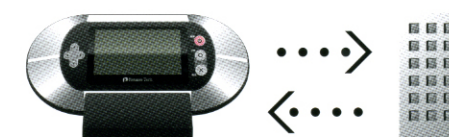
PC レスでデータ送信

HS-301 端末を専用の通信クレードルにのせると、測定データは自動的に送信されます。通信には LAN や電話回線を利用します。PC の必要はありません。

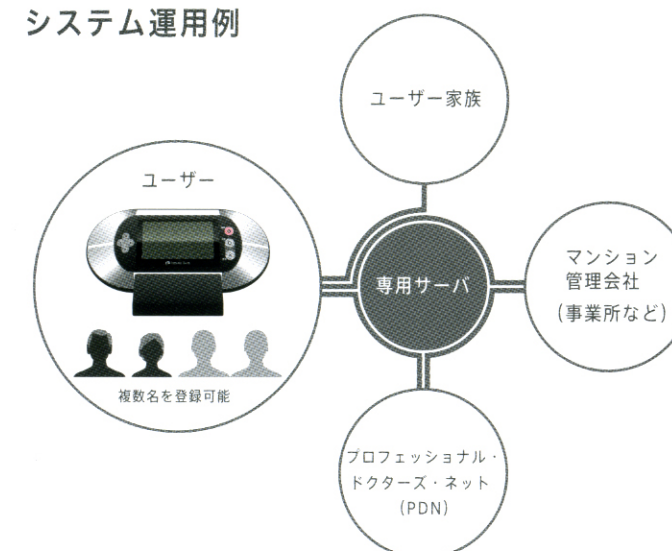


双方向通信

測定データを使用者から送信するだけでなく、管理者も HS-301 端末にメッセージなどを送信できます。例えば、しばらく測定データが送られていない場合、管理者は使用者に対して個別にお知らせすることができます。



システム運用例



「見守り」

遠方に住む家族の測定データをサーバーを介して閲覧し、健やかに生活していることを確認することができます。

「気付き」

測定・入力データに対するドクターや事業者からの定期的なレポートにより、使用者の健康に対する意識が高まり、生活習慣を見直すきっかけづくりになります。

可能性

企業を「ひとつの家族」としてとらえたとき、社内 LAN を利用して本システムを運用することで、家族の一員である社員の健康管理を企業全体で行うことが可能です。独身や単身赴任の方などの健康に対する意識の向上にも期待できます。